

September 18th 2018



BGN UNESCO NEWS

Bunka Gakuen Nagano Jr. & Sr. High School No 5

文化学園長野の国際デー（国際月間）

国際デー設定の目的：国連が提唱する**9月21日**の「国際デー-International Day of Peace」前後に、**地球規模の諸問題解決方策プロジェクト**について、各教科・各学級・生徒会等の実情に応じて、時宜を得たテーマ設定を行い、ディスカッション等を通じて国際的諸課題に対する感覚を養うために設定。

9月15日「国際民主主義デー」に向けて、オドレー・アズレー ユネスコ事務局長からのメッセージが届く！

9月15日は「国際民主主義デー」です。民主主義の原則を推進し維持する目的で2007年に国連で制定されました。今年のテーマは「**Democracy under Strain: Solutions for a Changing World**」です。

(前略) The democratic ideal is an incentive to work relentlessly to ensure greater equality, freedom and justice, the right to quality education for all, the right to information, the right to dignified living conditions, a healthy environment and decent employment. For this reason, the United Nations 2030 Agenda for Sustainable Development is the ramification of this ideal, growing ever-deeper according to the new challenges faced by each new generation, and at the beginning of the twenty-first century, these difficulties look set to continue.

This International Day is an opportunity, particularly in this anniversary year of the Universal Declaration of Human Rights, to examine the progress made in the democratic ideal worldwide and in the respect for fundamental rights and freedoms. Let us rally together to ensure that the promise of peace and justice borne by democracy is fulfilled.

今年もやります

オドレーユネスコ事務局長メッセージ翻訳文募集！

優秀な訳文を選び、次号掲載いたします。ふるって挑戦してみよう!!
✕切:10/31(水) 提出先:長田(英語科)

中学生徒会リーダーズ研修



研修1日目
ジグソー法で、世界の現状をイメージし、解決に向けて**ローカルな視点**で自分達のできる**アクションプラン**を考えた。

研修2日目
自分達のアクションプランを**ICT**を使って提案するために、**プレゼン**の学習を行った。10月に行われる研究発表でBestに選ばれると、**信州大学**の成果発表会に参加できる！



中1・2はEnglish Campにて**SDGs17のゴール**をカードを使って学習した。

全校の皆さんのご協力に感謝！

7月23～27日の登校時間に、中学・高校それぞれの昇降口に立って、募金を呼びかけたところ**6万9150円**集まり、それを8月10日、**日本赤十字社県支部**に届けました。
この1歩は新たな**文化学園長野の伝統**の始まりです。
今後、細くも長い、**持続可能な『生徒会活動』**として引き継がれていくことを切に望みます。

(高校生徒会長 小山 泰史)



次号は・・・9月のユネスコスクール活動



他校の取り組みに学ぶ SDGs立命館守山高校 授業レポート



持続可能な世界を実現するためのグローバル目標SDGs (Sustainable Development Goals)。国内でもSDGsを使った具体的な取り組みが始まっているなか、授業で扱う学校も増えてきています。滋賀県守山市にある立命館守山高校は、さまざまな科目でSDGsを使った授業を実施しています。



高校3年生必修「コミュニケーション英語Ⅲ」では、全員で17あるSDGsのゴールを一人一つずつ担当。英語版のプレゼンシートを使って、例を挙げながら説明しました。質疑応答も、英語で行いました。

さらに、教科書やweb上のデータや資料をもとに、各ゴールからどんなステップが考えられるかをプレゼンしました。行われた議論では、sustainability (持続可能性)、affordability (手頃な価格)、simplicity (簡単)といった単語が飛び交い、SDGsのインプットがあったからこそ深い議論ができました。また、生徒自ら教科書の読みを深めるアクティブラーニングが自然と行われていました。



高校3年生の「物理」の授業では、ダン・ロスステイン著『たった一つを変えるだけ』で提唱されている手法「QFT (= Question Formulation Technique)」をアレンジし、40分の質問づくりワークショップを実施しました。

「なぜ物理を勉強するのか?」「物理を学ぶことでどのように貢献できるか?」といった質問を通し、SDGsと物理がどう関連しているかをメインピックに、問題をどう捉えよう考えていけばいいかを学びました。



高校3年生の「世界遺産」の授業では、世界遺産とSDGsとの結びつけや、世界遺産保護の意義について考えました。学生たちはまず、行きたい世界遺産を一ヶ所選び、その写真を授業支援アプリ「ロイロノート」を使って提出。

次に、その世界遺産が世界やその国に存在することどのような意義や価値があるのか、SDGsのどのゴールに役立っているのかを考えました。そして、選んだゴールとその理由を提出し、グループ内で意見を共有。そこで他の意見や視点の違いについてや、SDGsの繋がりがりや広がりについて学びました。

プリントNo.	トピック	内容 (トピックとSDGsとの関連性)	SDGsゴール
1	古代文明	古代文明と世界遺産	11 持続可能な都市とコミュニティ
2	宗教の誕生	イスラームとキリスト教 インドの宗教とカースト制度	10 人や国の不平等をなくそう
3	ルネサンス	科学技術の発展	9 産業とイノベーションに力をかそう
4	大航海時代	アフリカや南アメリカに及ぼした影響	1 貧困をなくそう
5	市民革命のはじまり	・三権分立制 ・アメリカ独立宣言	19 平和と公正な社会を築こう 10 人や国の不平等をなくそう
6	ヨーロッパの近代化	・「子供期」の発見 ・女性の地位の変化	4 質の高い教育をみんなに 5 ジェンダー平等を実現しよう
7	産業革命	・資本主義社会の問題点と社会主義思想 ・環境問題の始まり	8 豊かさをみんなに実感しよう 13 気候変動に具体的な対策を
8	国際的分業 南北戦争	・プランテーション農業/モノカルチャー経済 ・戦後の発展と残された課題	1 貧困をなくそう 10 人や国の不平等をなくそう
9	中国と日本の開国	・富岡製糸場/明治日本の産業革命遺産 ・アジアで唯一植民地を持つ国家：日本	9 産業とイノベーションに力をかそう 17 パートnership for sustainable development
10	東アジアをめぐる国際関係	日本支配下の台湾・韓国	17 パートnership for sustainable development

生徒たちは、学校でSDGsを当たり前として学ぶことで、社会問題を自然と自分ごととし、高い問題解決能力を持って問題に取り組むことができるのではないのでしょうか。

社会問題が溢れた世界と、それを解決することに時間を使うことが「当たり前」である彼らが大人になったとき、どんな社会が実現されるのか。今から楽しみでなりません。

(SDGs.TV 松尾沙織さん)